

平成21年度 第1回いすみ市地域公共交通会議及び活性化協議会 会議録

日 時 平成21年6月4日(木) 午後1時30分～

場 所 いすみ市役所大原庁舎4階 議員控室

出席委員(15名)

いすみ市長	太田 洋
国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(企画調整担当)	奈良 三男
国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(輸送監査担当)	成田 斉
夷隅地域整備センター所長	麻生 忠雄
千葉県いすみ警察署交通課長	米本 嘉雄
社団法人千葉県バス協会専務理事	花崎 幸一
東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長	松本 正明
千葉県タクシー協会そとぼう支部長(大原自動車株式会社)	小池 良一
タクシー事業者代表(浪花タクシー有限会社)	松本 眞
元市内交通システム調査委員会会長	丸嶋 登
元市内交通システム調査委員会委員	野村 泰信
学識経験者	浅野 和夫
学識経験者	松本 啓吉
一般乗合旅客自動車運送事業者代表(都自動車株式会社)	北里 健一
一般乗合旅客自動車運送事業者(小湊鉄道株式会社)	星野 敏一

代理出席(2名)

千葉県総合企画部交通計画課交通企画室長	代理 主幹 葉岡部 循一
いすみ鉄道株式会社社長	代理 副社長 岡田 周美

欠席委員（2名）

元市内交通システム調査委員会委員	國東 清三郎
学識経験者	浅野 正一郎

事務局（6名）

総務部長	渡辺 文雄
総務部企画政策課長	平野 孝幸
総務部企画政策課まちづくり戦略室副主幹	峰島 宗利
総務部企画政策課まちづくり戦略室副主幹	黒須 美智雄
総務部企画政策課まちづくり戦略室主査補	荘司 照雄
総務部企画政策課まちづくり戦略任主事	岩瀬 雅臣

議題

- (1) 会長及び副会長の選任について
- (2) 乗合タクシー運行事業について
- (3) いすみ市地域公共交通連携計画について
- (4) その他
 - ・いすみ市路線バス実証運行の実績について
 - ・いすみシャトルバスの時刻変更について

開 会

市長あいさつ

出席者紹介

議題（１）会長及び副会長の選任について

臨時議長（太田市長）

しばらくの間議長を努めさせていただきます。

それでは、議題に入ります。「会長及び副会長の選任について」を議題といたします。

委員さんの中になにか案がございましたら受け賜ります。

委員（松本啓吉）

会長に「浅野和夫さん」、副会長に「野村泰信さん」を推薦いたしたいと思います。

臨時議長（太田市長）

ただいま松本委員さんから、会長に「浅野和夫さん」、副会長に「野村泰信さん」ということですが、委員の皆様のご承認をいただければご兩名にお願いしたいと思います。

（異議なしとの声あり）

臨時議長（太田市長）

異議なしとのことでございますので、ご兩名に会長・副会長をお願いいたします。

よろしくお願いいたします。これで臨時議長の職をおろさせていただきます。

会長（浅野和夫）

浅野です。いままで丸嶋さんにまかせてあまり勉強してなかったんですが、私、担当は商工会、経済面なんです、こういうことはちょっと苦手ですので、これから一生懸命勉強しますので、よろしくご指導お願いしたいと思います。2年間よろしくお願い申し上げます。

副会長（野村泰信）

ただいま副会長をおおせつかりました野村と申します。大役をおおせつかったわけですが、これから会長を補佐しながらこの市内交通システムの会議を円滑に進めていきたいと思っておりますので何分のご指導とご協力のほどよろしくお願い申し上げます、簡単でございますが、挨拶にかえさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局（峰島宗利）

ありがとうございました。それでは本会議設置要綱第6条の規定により、会長が議長となり議事を進行することとなっております。それでは浅野会長よろしくお願いいたします。

議題（2）乗合タクシー運行事業について

議長（浅野和夫）

早速議題に入らせていただきます。「（2）乗合タクシー運行事業について」事務局から説明願います。

（事務局説明）

議長（浅野和夫）

説明が終わりました。何か質疑がございますでしょうか。挙手をお願いします。

委員（成田 斉）

いま事務局のほうから説明のありました夷隅乗合タクシーにつきまして、2点ほどお教えいただけたらと思います。女性の割合が多いと伺ったんですが、女性が多い原因みたいなものをもしおわかりでしたら教えていただきたいと思います。それからいままでの4年間いすみ市さんの財政上のご支援もあったということですが、利用が減ってくる中で利用増につながるような広報宣伝等のような予算措置というのがこの部分に含まれているのか、この2点についてお願いいたします。

事務局（平野孝幸）

1点目の女性の利用が多いということがございますけれども、一概には言えないと思いますが、男の方はこの地域ですとみなさん車の免許を持っているというのが一番大きな要因ではないかと思っております。それからまた、男女別の平均寿命のことも若干あると思っておりますが、一番の要因については男性の免許取得率が高いというのが一番の状況ではないかと思っております。それから利用増に向けてのPRについてですが、あらためては特にやっておりますが、いままで、例えば老人クラブであるとか、民生委員の会議とか、そういう席で利用増に向けていろいろPRをしながら、ぜひ使ってくださいというような面での広報はしております。

委員（松本啓吉）

これは旧夷隅町で私達が、ぜひやっていただきたいということで町長さんをお願いしま

して、町の活性化になるのではないかとということで期待をして運行を始めたわけでありまして、いろいろな事情がありまして、その間に何回も委員会を開いて検討をしておったんですけれども、なかなかそのなかで難しい点がございまして、こういう経緯になってきたわけなんですけれども、もう少し改善方法があったかと思うんですけども、やはり財政上の問題とかいろいろな問題がありまして、こういう結果にすすんできたのが実情でございまして、地元とすればこれをなんとかもう少し改善するところがあって、改善できればですね、私ども山間地でございまして、交通網が非常に軟弱な厳しいところでございますので、これに代わるいいものを皆さん方のお知恵をお借りしまして、いい方向に持っていっただければありがたいなと思って今日出席をさせていただきました。よろしく申し上げます。

委員（奈良三男）

大網でも、2月に海側の地域をデマンド式な乗合タクシーをやったんですけども、非常に利用率が低かったと、許可期間の関係もありまして無償でやったんですけども利用率が低かったと、そんななかで日経新聞の投書欄で高齢者の方から、非常に乗合タクシーがありがたかったと、ただし、使い方がよくわからなかったということで、ただし、非常によかったのでぜひ実証運行だけでなく本格運行をしてもらいたいと、こういう意見がありました。夷隅地域でも非常に便利に思っている方がいると思いますので、そのへんのPRの仕方とか乗り方を工夫されるといいと思います。

議長（浅野和夫）

まだ慣れていないということもあると思いますので、区かなんかに説明に来てもらうと区のほうからやってもらうとかそういう方法もあるんじゃないですかね。
ほかに何かございますか。

委員（小池良一）

私は大原タクシーの代表をやっております小池と申します。私がこの席でサービスが良かった悪かったということを申し上げる立場ではございませんけども、この乗合タクシーをそもそも始められたのは福島県小高町というところで、福島大学の教授が考え出して作られたんです、それで私のところでは17年に免許をいただいて運行を開始しました。それから5年過ぎましてこの間、小高町で乗合タクシーがどういうふうになってるか、いわゆる伸びてるのか減ってしまっているのか、気になっていましたから、小高町のタクシー協会に電話をしました。タクシー協会のほうで全国から結構視察が来ているということでございます。私はこの制度が決して悪いと思っておりません。一言いってバスでいいだろうかということも考えますと、特に夷隅地域は山のふもとに家がありまして、そこから田んぼを越えて大通りまででてきます。それから高齢化になっておりますので、田んぼを越えて夏の暑いとき、寒いとき来るのは大変だと思います。そういう意味合いからしてもお客様がなかなか乗りたいと思っても乗れないんじゃないだろうか、そういう意味合いを含めまして、サービスが良いとか悪いとか言う前に、いま私が調べてまいったそういうことだけを報告いたしました。以上です。

議長（浅野和夫）

これは、11月から3月までの延長を皆さんに協議いただくということでよろしいか。

事務局（平野孝幸）

そこが一番の基本となります。11月から3月まで延長することのご了解をここでお願いしたいということです。

議長（浅野和夫）

いろいろ伺いましたけども、12月1日から3月31日までの延長ということで採決してよろしいですか。

委員（成田 斉）

採決ということで1点だけ、意見というだけですので。いま案としてお示しされている部分につきましては、道路運送法9条4項及び道路運送法施行規則9条第2項に掲げる協議が調っていることの証明書ということで、現在、運行されている乗合タクシーを来年の3月まで継続するために道路運送法上の簡単に言いますと諸手続きをですね、地域の合意が得られているということで、原価を計算してとか、非常に時間がかかります。それを短期間に弾力的にやるための、合意を得るための書類であるということで、説明したいと思うんですが、協議が調っていることの証明書の一番下にある、運行終了前に「いすみ地域公共交通会議」並びに「夷隅乗合タクシー運行委員会」に諮り、今後の運行について対応を協議する。ということでございますので、千葉運輸支局といたしますとこの3月末ですね、今回この協議が調えば、このタクシー車両を利用したですね、一般乗合旅客サービスということで、いままでは、ちょっと専門的になるんですが、貸し切りバスの乗合の許可ということだったんですけど、一般乗合サービスということでございますので、今後4月以降、いかに行くかってのはこれから協議ってことでございますが、やはり、そのエリアとかですね、どういうエリアに、もし続けるのであればですね、それとか、今、300円とか、はたして、もう少し高くしていいのかとか、こういう協議がですね、4月にはすぐできませんので、ぜひこの半年間でですね、この会議でですね、やられるってことですので、そこについてもお含みおきをいただいてですね、決議をとっていただきますと、大変ありがたいと思ひまして、意見としてお願いします。

議長（浅野和夫）

延長ということで、賛成していただいて、そのなかで、また検討するということがよろしいですか。

（異議なしとの声あり）

議長（浅野和夫）

それでは、3月までの延長に賛成してくださる方は、挙手をお願いしたいと思います。

（挙手全員）

議長（浅野和夫）

ありがとうございました。

議題（3）いすみ市地域公共交通連携計画について

議長（浅野和夫）

次に「いすみ市地域公共交通連携計画について」事務局から説明よろしく申し上げます。

（事務局説明）

議長（浅野和夫）

事務局の説明が終わりました。なにかご質問がございますか。

委員（松本啓吉）

シャトルバス運行の増車をしたいということですが、時間を少しずらしてということですか。

事務局（黒須美智雄）

その他でまた、シャトルバスの時刻の変更等、ご報告することがあったんですが、シャトルバスにつきましては昨年の12月1日から要望等ございまして、時刻変更を下りの便なんですが、しております。1便目が7時15分に茂原に到着、その次が9時台になってまいります。茂原に到着して都市部に向かう方については快速の乗り継ぎもできますので、それはいま非常に便利に使っていただいております。あるいは、また、反対に茂原に学生さんが使っている時間帯について、早すぎると、あとは通勤に使っている方もいらっしゃるし、そういうことを考えますと7時15分に茂原着というのは早すぎるんですが、その時間帯しかない、ということもございまして過密乗車になっているのではないかと思います。そういうこともございまして、8時台の運行あるいは、帰りといいますか、茂原からいま夷隅に向かっているのが午前中1便しかないものですから、そういうことも考えまして、夷隅に来る方も当然いらっしゃるわけで、そういうことを考えますと、上りが1往復、帰りも10時くらいがあると非常に便利に使えるのかなという計画のなかで掲げさせていただきました。以上です。

議長（浅野和夫）

ありがとうございます。ほかにございますか。

なければこの計画にご賛同していただけるか採決したいと思います。

賛成の方の挙手をお願いいたします。

（挙手全員）

議長（浅野和夫）

ありがとうございます。

事務局（黒須美智雄）

議長、一つよろしいでしょうか。お伺いしたいことが1点ございます。

バリアフリー対応のノンステップバス、それと通常の乗合バス、ステップがあるバスなんですが、この交通会議のなかで、バスを購入するのはどういうものが今後よろしいのか、ご参考に意見をいただけたらありがたいんですが。

議長（浅野和夫）

どっちかに決めるということですか。

事務局（黒須美智雄）

どういうバスがいいのかご参考に意見をいただければありがたいです。

委員（成田 斉）

道路状況等いろいろな状況により選択の考え方が変わってくるので、事務局のほうで選定にあたっての指標となるものを整理していただいて、この会議にご提案してはいかがかと思うんですが。いまこの場でノンステップでいこうよというのはたぶん決められないと思います。

事務局（黒須美智雄）

方向性としてバリアフリー対応のノンステップバスがいいのか、通常のステップがある

バスでいいのかご意見を伺いたかったんですが、

道路状況については運行事業者に確認をしてあり、現在の運行路線については低床バスでも支障がないと伺っております。

委員（成田 斉）

バリアフリーの対応については、個別に千葉運輸支局でもご案内してますので、その上でこの会議でご説明していただく方法もあるんじゃないかと思います。仮にバスが走れない路線でもバスの車体を改造してリフトをつけての対応もありうるんですね。

事務局（黒須美智雄）

バスのカタログがございますので、見ていただきたいと思います。バスは発注して最短で3カ月かかりますので交通会議で協議する時間がないので後でみていただいて最後に意見をいただきたいと思います。

議題（4）その他

議長（浅野和夫）

そうですね。それではその他についてお願いします。

（事務局より、いすみ市路線バス実証運行の実績について、いすみシャトルバスの時刻変更について、バスのカタログの写しを配布し、説明）

委員（奈良三男）

事務局一任で私はいいと思います。

議長（浅野和夫）

事務局一任ということによろしいですか。

（異議なしとの声あり）

議長（浅野和夫）

それでは、事務局一任ということをお願いしたいと思います。

他になければ、これで終わりにしたいと思います。ありがとうございました。